

年頭のご挨拶

発行
松川町役場
1962.1.19
編集
広報係

年頭のご挨拶

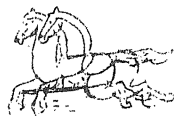
松川町長 池田 萬千雄

皆さん、新年おめでとおこさいます。

昭和三十六年は、総合中学問題の調定成る感激の拍手と共に、不尚微力でありましたが、町民各位の絶大なるご協力により、停滞しておりました事業を軌道に乗せる一方、新しい事業にも手をつけ、除々ではありますが出稼得ましたことを慶び感謝いたしております。

本年は、記念すべき合併二十周年を迎えました。待望の中学

校総合を完了しますとともに、農林業対策をはじめ、観光開発等必要施策を強く推しすすめる覚悟であります。



町民の皆さんの倍旧のご協力ご支援をお願いしてやみません。

ラジオ農学校番組

12月

松山才二放送 (午前6:30分)

- 1日 温床で苗の育て方
- 2日 馬鈴薯の作り方
- 5日 柿の病害とその防除
- 6日 柿の害虫とその防除
- 7日 桃の病害虫とその防除
- 8日 麦の湿害
- 9日 水稻の二期作栽培法
- 12日 水稻早期栽培法
- 13日 美しくなるための食事
- 14日 化学繊維の見わけ方と取扱い方
- 15日 働きやすい台所
- 16日 明るい人間関係
- 19日 (質疑応答)
- 20日 乳牛の病気と治療法
- 21日 山羊の利用法
- 22日 ぶどうの病害虫とその防除
- 23日 栗の病害虫とその防除
- 26日 農薬の性質とその使用方法
- 27日 養鶏のやり方
- 28日 ローストチキンの作り方

十二月二十日定例町議会

十二月二十日定例町議会を開いて、次の案件を議決した。

- 一、町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の改定
- 二、他の委員等の条例から分離整理する
- 三、報酬及び費用弁償額並びに支給方法に関する条例の一部改正
- 四、期末手当支給の条文整理
- 五、農業近代化資金の利子補給に関する条例改定
- 六、町において利子補給を行うこととする
- 七、昭和三十六年度歳入歳出追加更正予算
- 八、追加予算額 四九三三三円
- 九、主なるもの、岩谷校敷地の護岸工事、中津校へき地集会所の追加、中学校災害復旧工事費、展望台の設置費

赤岩橋その他の総合開発

河川整備等
県農業信用基金協会の入会について

選挙管理委員及補充員の選挙

当選人

- 委員 谷本恒雄 渡辺時徳
- 和気鶴吉 野尻綱清
- 補充 中塚芳則 和気千秋
- 員 西谷義明 寺尾義孝

寄生虫を駆除しよう

寄生虫(蛔虫、十二指腸虫、横川吸虫、ぎょう虫等)の害による病気の発生は意外に多いとされて居ります。

当松川町に於ても胃腸病及び消化器病の特に多いのも寄生虫の原因によるものが多いと思われまふ。

寄生虫の害のある事は皆さん既に充分御承知の事ではありながら、仲々検便を致されぬ為め、今度一斉に駆除を実施する運動を行います。

寄生虫予防協会の協力により映画並に講演を行い直に検便をする事になりました。

左記注意小、中学生を除き全員検便をする様お勧めします。期日中は検便料五円補助しますので拾円で。

一月臨時議会開く

一月五日臨時松川町議会を開いて愛媛県共済農業協同組合連合会が計画中の農民保養所誘致に関する契約の同意を行った。



本月の出来事

- 〇昭三十六年十二月
- 一日 公民館文化部会開催
- 一七日 農業祭開催(子林分館)
- 一八日 町常会開催
- 松川町婦人会役員会開催
- 一九日 養蚕振興推進協議会開催
- 二〇日 定例町議会招集
- 農業相談所開設
- 農業委員会開催
- 二一日 中居谷農道日ノ平線入札執行
- 二二日 酪農組合役員会開催
- 養鶏懇談会開催(岩谷地区)
- 二三日 師走野農道入札執行
- 二四日 産業祭開く(大谷地区)
- 二五日 母子福祉会開催
- 二六日 マツシユール会開催
- 二八日 公民館分館長並に主事会開催
- 〇昭三十七年 一月
- 四日 仕事始め
- 五日 観光特別委員会開催
- 臨時町議会招集
- 六日 農事研究会開催(大和地区)



農協畜産だより

畜産物相場 (大阪市場 1月8日現在)

畜種別	枝肉K当り(上)	内臓K当り(中)	皮K当り(下)	摘要
肉牛めす	440(145)	413(155)	373(140)	原皮4500円初取引で5円方上げ取引弱もち合い
肉牛去	426(140)	400(150)	—	—
肉牛おす	410(154)	394(148)	373(140)	—
肉豚	234(88)	221(83)	202(76)	産地正月気分で出荷少なし格差ちぢむ
鶏卵	176(66)	173(65)	162(61)	列スズ需要一段落したあと暴落して20〜30円下げ

参考(肱川牛大阪相場)

出荷番号	出荷時生体重K	枝肉価額K	歩留%
1	453	402	48.5
2	487	400	48.4
3	608	400	50.5
4	475	400	50.0
5	431	378	50.0
6	435	392	50.4
7	375	373	47.6
8	436	386	50.3

肱川土場木材相場

(昭和36年12月中値) 1才当り

長さ	末口	すぎ	ひのき	まつ
4.2m (14尺)	4.0上 6.0上 10.0上	円	円	34.00 40.00 46.00
4.1m (13.2尺)	3.5下 4.0上 6.0上	60.00 50.00 51.00	60.00 54.00 57.00	
3.1m (10尺)	3.0下 4.0上 6.0上	35.00 50.00	36.00 55.00	40.00
2.1m (7尺)	1.5下 2.0上			14.00 26.70
2.0m (6.6尺)	3.5下 4.0上 6.0上	18.00 20.00 25.00	18.00 22.00 25.00	
1m(3.3)	3.0上	20.00	20.00	

備考

足場1m当り 65.00
ざつパルプ 17.00
本表は 肱川町内で自動車に積込みできる土場での値段で中値です
末口は 寸で書いてあります

愛媛県喜多郡木炭品評会開催さる

十一月町報で、お願いしておりました、喜多郡の木炭品評会。技術競演会ともに二月中旬に行なわれる事になっております。丁度同時期に愛媛県木炭品評会が行われます。くぬぎ炭を生産されておられる方は、優秀木炭を競ってご出品願います。
◎出品炭種 くぬぎ切特級九一俵(一人一俵)。切炭の長さ六センチ。直径四センチ(七センチ)
◎出品割当 (肱川町分) 技術競演会 四カ所 木炭品評会 二〇俵
◎出品期日 昭和三七二年二月十日迄
◎出品先 肱川団体事務所及び肱川農協
※詳しくは、木炭検査員が肱川農協に御問合せ下さい。

第十四回 肱川町成人式挙行

肱川町では第十四回成人者八十二名の内五十名の出席をえて午前九時より肱川町役場に於て式典を挙行、愛大教授 宮本七郎先生の「若き日を如何に生くべきか」の記念講演を行い、後記念撮影をして午後一時盛大に終った。本年度成人者次の通り
坂本 梅子 畦田 愛明
尾下 鉄太郎 土居 島子
藤川 貢 石河 アヤ子
新山 美智子 林 典生
城戸 夢枝 松本 政子
兵頭 幸恵 村上 昇
石田 厚子 山岡 光洋
奥田 清子 上田 武
中岡 鈴恵 山本 弘美
上野 和男 沖浦 賢嗣
上野 ハナエ 村田 イツ子
久保 良子 村田 繁夫
寺岡 龜夫 上田 泰

警察からお願い

不正行商人の追放
洋服生地、反物、毛布等の行商人が、各部落に立廻っています。その中には不正商行為をする者が多数おられます。次のような言動をするものは油断できませんから、だまされないうようにして下さい。
1. 沖繩からきた
2. 外国船に乗っているものから手に入れた
3. 不渡り手形の整理のため品

物をさばっている。
4. 大阪の間屋が倒産した
5. 米と物々交換しても良い
3. 交通事故をこれ以上増加させないようしよう
昨年一月から十月末までの交通事故は全国件数四〇二五八件
死者 一〇二七一名
傷者 二五、一七二名
愛媛県内
死者 一七八〇件
一三八名

傷者 一九六八名
皆んなで交通規則を守り、おそろしい交通事故を防ぎましょう。

肱川町の有権者数

昭和三十六年九月十五日調製
同年十二月二十日確定した肱川町の有権者総数は次の通りです。
町の一投票区

才二〇〇 九八八名
才二〇〇 四五六名
才三〇〇 七二一名
才四〇〇 六五八名
才五〇〇 一四七名
才六〇〇 四五一一名
才七〇〇 二一六名
合計 一、七六七名
内男 一、八七九名
女 一、八七九名

町の人口動態

36.12.31
大谷 久保 順子
山鳥坂 宮本 敏秀
宇和川 榑本 哲二
予子林 松本 隆寿
大谷 寺岡 マサコ
世帯数 一、三二三
人口 六、七五二
男 三、四六一
女 三、二九一